

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 528

政策体系	21	事業分類	施設管理費	所管部局	土木建築部 土木管理課
会計	一般会計	科目	8. 土木費 - 3. 河川費 - 2. 河川改 現年		
事業名	河川維持事業				
細事業名	河川維持事業				
				評価表作成者	土木建築部 道路河川課 井尻 利和

1. 事業の概要

市管理の準用河川・普通河川について、必要箇所の護岸修繕や浚渫を行い、施設の維持管理を図る。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

河川の浚渫や河川護岸の老朽や洗掘に伴う維持管理工事を行ない、出水時の安全を確保する。また、河川法面の除草等により通水能力を維持するとともに、河川環境の美化を図る。

② 事業を実施する必要性

河川環境の保全を図り、市民の生命と財産を守る。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	17,835	17,020	16,377	22,096	24,000	24,000	24,000
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	494	499	496	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	7,495	10,574	12,618	12,321	12,550	12,550
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	10,340	6,446	3,758	9,775	11,450	11,450
職員等の従事人員	人/年	—	1.37	1.15	0.40			
人件費	千円	—	9,077	8,469	2,878			
事業費総額	千円	—	25,598	24,350	24,973			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。
 ※【特財】国府支出金は河川維持事業府委託金(12,320,580円)である。

4. 主な事業費の内訳

樋門操作	486,240円 (賃金)
府管理河川環境整備業務委託他	
	11,772,600円 (管理作業業務委託)
園部町管内	4,924,500円
八木町管内	3,467,100円
清源寺谷川維持	308,700円
日吉町管内	3,072,300円
河川維持修繕工事	
	9,603,300円 (工事請負費)
園部町管内	3,417,750円
八木町管内	2,126,250円
日吉町管内	2,551,500円
美山町管内	1,507,800円

5. 事業結果の概要

樋門操作	八木町管内 3樋門 (東所樋門、八幡排水樋門、神田排水樋門)
環境整備事業業務	園部町管内 22地区
	八木町管内 23地区
	日吉町管内 20地区

維持修繕工事	園部町管内	3件	(浚渫他)
	八木町管内	4件	(浚渫他)
	日吉町管内	1件	(護岸工)
	美山町管内	2件	(浚渫他)

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

現地調査や住民要望による河川状況の情報収集に努め、護岸修繕や浚渫など維持管理に取り組んでいるが、今後も住民生活の安全安心確保のため取り組んでいきたい。河川堤防等の除草については地元等関係者に協力をいただいているが、高齢化等による協力体制に課題がある。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

地元要望や現地調査を基に情報収集に努め、他事例を参考に整備順位と経済的工法を検討した。昨年と同様に、環境整備事業委託（除草作業）は、地元の協力を得て行なっているが、高齢化により協力体制に課題があるため、地元の協力に一層の理解を求めて行く必要がある。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
地元要望や現地調査を基に緊急性による整備順位と経済的工法の検討。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
環境整備事業委託（除草作業）は、地元の協力を得て行なっているが、高齢化により協力体制に課題があるため、地元の協力に一層の理解を求めて行く必要がある。